

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年 5月18日更新

事務事業名		愛玩鳥獣登録事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	産業振興部	課長名	塚本 健洋	
	施策	18	住環境の充実			所属課	農政課	担当者名	谷口 大介	
	施策の柱	58	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全			所属班	農政班	(内線)	5223	
予算科目	会計一般	款6	項2	目1	事業連番10202	根拠法令	合志市鳥獣捕獲許可(愛がん飼養目的)及び鳥獣飼育登録実施要領 合志		成果優先度評価結果	;
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	メジロ(新規、更新)、ホオジロ(更新のみ)登録事務県からの権限移譲のため、平成19年度より市の事務となった。 ※19年度から新規での飼養はメジロのみ。ホオジロは登録更新のみ。24年度からはメジロの新規登録も不可となり、新規の愛玩飼養は原則禁止となった。
【業務の流れ】	申請書受付、手数料調定・納付書発行、登録証発行、台帳記載
【主な予算費目】	歳入として手数料
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)29年度実績(29年度に行った主な活動)(DO)	事業内容と同じ。登録更新事務は1月から。	30年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		メジロ、ホオジロの登録事務(更新のみ)。 場合によっては譲渡受付、飼養廃止受付。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ア:受理件数	→イ:	
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	市民	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) 人
		→ア:メジロ、ホオジロを飼育している人
		→イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	メジロ・ホオジロの飼養を継続することが出来る。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) 件
		→ア:新規登録数
		→イ:
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
平成19年からホオジロの捕獲が禁止され、24年度からはメジロの捕獲も禁止となった。		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	27年度実績(決算)	28年度実績(決算)	29年度目標(当初予算)	29年度実績(決算)	30年度目標(当初予算)	31年度予定	32年度見込	33年度見込	
①活動指標	ア 件	件	3	0	3	0	4	0	0	0	
	イ										
②対象指標	ア 人	人	3	0	3	0	4	0	0	0	
	イ										
③成果指標	ア 件	件	0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	(A)事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	3	1	2	3	2	0	0	0
		延べ業務時間	時間	62	2	80	65	80	0	0	0
(B)人件費計	千円	230	0	318	257	318	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	230	0	318	257	318	0	0	0		

事務事業名	愛玩鳥獣登録事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	----------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 24年度から愛玩飼養の新規登録ができなくなったため、24年度以降は更新の受付と飼養廃止の受付のみを行った。
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 メジロ・ホオジロの飼養者は更新が必須であるため。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 メジロ、ホオジロを飼育している人が対象のため。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似の目的を持つ事務事業は他にない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業費を伴わず人件費のみであるため。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 本事業への職員の対応を少なくすることは難しい。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 メジロ、ホオジロを飼養する人すべてが対象である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 県からの権限移譲されているため、市が行うしかない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

新規での飼養登録ができなくなったため、登録更新事務が主となっている。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						